



▲創立30周年記念イベントでライブ配信を行うためにさまざまな機材を操作する芸術文化協会の皆さん

新 型コロナウイルス感染症の影響により舞台部門の発表の場が令和2年、令和3年と開催できない状況が続きました。そこで芸術文化協会では、新たな取り組みとして動画配信に力を入れています。「孤野町芸術文化協会チャンネル」を動画共有サイトYouTube上に開設し、舞台部門の各種発表会などを撮影して編集し、動画配信しています。無観客での開催となった各種発表会もありましたが、カメラの向こうにはライブ配信で視聴する観客や後々見返してくれる観客がいることを胸に、発表を続けてきました。

動画の撮影や編集作業に関して

感染症を契機に新たな試み

芸術文化が日々の生活を豊かに彩る

日本舞踊 **華の会**

古典舞踊や新舞踊などを練習し、日本舞踊の素晴らしさを伝えられるよう活動しています。

よさこい鳴子を手に子どもも大人も一緒になって、さまざまなステージで元気なよさこいを披露しています。

舞踊II **よさこい和楽**



演芸 **民話語り**
こもの菊

町内の小中学校や地域の福祉施設、図書館などで町内外の民話を語り継いでいます。

舞台部門には洋楽、邦楽、ダンス、演芸などの活動部門が揃い、活動部門ごとに発表会を設けています。

洋楽 **バンド**
CHERISHTIE

オリジナル楽曲を中心にハードロックとキッズアイドルという2つジャンルで活動しています。

舞台部門の構成内訳

吟剣詩舞	吟詠・剣舞・詩舞など
舞踊I	舞踊・民舞・民謡など
舞踊II	フォークダンス・フラメンコ・よさこい・ヒップホップなど
邦楽	三味線・津軽三味線・箏・尺八・和太鼓・民謡など
洋楽	コーラス・声楽・ピアノ・オカリナ・バンド・吹奏楽など
演芸	民話語り・落語・演劇・朗読劇・相撲甚句など
歌謡	カラオケ・民謡など

創 立30周年記念イベントの最後には、時代小説作家として活躍されている孤野町出身の作家、諏訪宗篤さんを招き「刀と伝

諏訪宗篤さん 特別講演

は、芸術文化協会内に詳しい専門のスタッフがいたわけではありません。現在も外部委託を行わず、撮影や編集などの作業を会員同士で協力しながら行っています。創立30周年記念イベントでもこれまで培ってきた技術を生かし、会場で舞台発表を行う団体と事前に収録した動画で発表を行う団体を織り交ぜてスケジュールを進捗させ、その全ての公演を生中継で配信しました。動画配信によって残念ながら会場に足を運べなかった皆さんにも発表する姿を届けることができました。



▶ 気迫あふれる演武を行った心形刀流保存赤心会、小林 強師範
▼ 諏訪さんも含めて刀を振るう心形刀流保存赤心会の皆さん



▲刀を手に、刀の扱われ方を時代背景とともにわかりやすく解説する諏訪さん

統」と題して特別講演が行われました。講演では刀の扱い方や種類の解説に加え、現代社会の中で、いかにして文化を重んじ伝統を継承していくか、孤野町芸術文化協

もっと部門を超えた交流を図りたい

動画配信を開始するなど新しい試みにも挑戦し、会員同士で協力して創立30周年記念イベントの準備を進めてきました。これを機会に各部門の交流をもっともっと深くできると感じています。会員の皆さんの中には実力があるのに自信がない方も多いため、芸術文化協会ですっきりと背中を押して発表できる舞台や場を用意していきたいと思っています。



孤野町芸術文化協会
会長 尾崎由香さん

会の現状に即して講演いただきました。講演後には、諏訪さんも所属する心形刀流保存赤心会による演武が披露され、張り詰めた緊迫感の中、空を切る刀の音が会場内に響き渡り、迫力の演武が繰り広げられました。今回の特集で紹介した作品や舞台発表の様子はごく一部であり、他にもさまざまな団体や個人が芸術文化協会では活動しています。創立30周年という節目の舞台は一旦終演を迎えましたが、今後も芸術文化協会は芸術文化の発展に向けて活動を続けていきます。

問い合わせ
入会申し込み
孤野町芸術文化協会事務局
孤野町スポーツ・文化振興会
TEL 394-3930 FAX 394-1517

吟剣詩舞 吟詠
関心流眞生教室

日本の古文化や歴史に対して理解を深め、漢詩の意味や詩文を大切に吟じています。

和太鼓 **邦楽**
鬼神衆

演者と観客双方が楽しめる舞台づくりを目指して、迫力あふれる楽曲を創作し、太鼓に打ち込んでいます。

特集 **孤野町芸術文化協会**
創立30周年

舞台部門